

銅賞 浮須 隆君：

室蘭工業大学建設システム工学科 +hatake一畑による生活の変容—

都市部に建つ高層集合住宅の提案である。集合住宅といっても直方体の塊ではない。住戸の周囲に畑が配置されており、都市と建築、外部空間と居住空間のインターフェイスとして畑が位置づけられている。都市建築への問題意識、日光取得を基軸とした形態、配置計画の論理性などが明快であり評価されたが、建築への導入部の丘の設定に全体コンセプトとの整合において説明が不足しており、作品の完成度としては課題が残された。

(文責：菅原 秀見)

